

対象クラス	第3学年 生活デザイン科 衣文化類型	単位数	3
使用教科書	ファッション造形(実教出版)		
使用副教材	なし		

「ファッション造形」はこんな科目です。

デザインや着用目的に応じたファッション造形の知識と技術を習得し、ファッション製品を創造的に製作する能力と態度を身に付けることを目指した科目です。

科目の到達目標(目標とする検定等)

- ・デザインや着用目的にあった被服材料を選定し、適切な取扱いができる能力を育てます。
- ・洋服の高度な構成能力と、より専門的な知識・技術を身に付け、計画に従って能率的に製作する能力を育てます。

評価の観点	評価規準・評価内容	評価方法等
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・洋裁に興味をもち積極的に取り組んでいるか。 ・作品製作に意欲的に取り組んでいるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・提出物の提出状況
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・人体と関連付けながら、被服構成を考えようとしているか。 ・手早く、美しく仕上げる手だてについて具体的かつ総合的に考えようとしているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・定期考査
技 能	<ul style="list-style-type: none"> ・作品製作に積極的に取り組み、新たな技術を習得することができたか。 ・作品を仕上げることができたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・製作物
知 識 ・ 理 解	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的な知識を理解しているか。 ・知識と技術を統合し、作品を仕上げる力を身に付けているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・製作物 ・定期考査

学習計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前期中間	第3章 洋服の製作 【前期中間考査】	1 原型と型紙の製作 2 裏地付ジャケットの製作 ・仮縫い、補正 ・裁断、芯はり、印つけ ・縫製 袖作り、切り替え縫い	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の体型に合わせたパターン製作をする。(原型製作・型紙製作) ・布地や芯地の適切な扱い方を習得する。 ・裏付きジャケットの構造を理解する。 ・仮縫い、補正の必要性と役割を理解する。 ・裏地のきせの必要性とかけ方を知る。
前期期末	【前期期末考査】	ポケット作り、肩・前端・脇縫い、袖つけ、すそ始末 ・仕上げ 3 2着目の裏地付ジャケットの製作	<ul style="list-style-type: none"> ・各箇所適切な縫い方を理解し、きれいに縫製する。 ・たてまつり、奥まつり、星止め、千鳥がけ等、作品を美しく仕上げる美しい手縫いの方法を習得する。 ・1着目の作業過程を振り返りながら、効率的に作業を進める。
後期中間	【後期中間考査】	4 裏地付スカートの製作 ・パターンの製作	<ul style="list-style-type: none"> ・各箇所1着目より美しく仕上げる。 ・スカートの型紙を製作する。
学年末	【学年末考査】	<ul style="list-style-type: none"> ・裁断、印つけ ・仮縫い、補正 ・縫製 ・着装 	<ul style="list-style-type: none"> ・各箇所適切な方法で美しく縫製する。 ・ファスナーの付け方を理解する。 ・スリットの縫い方や意味を理解する。 ・糸ループの方法を学び、裏地と表地を合わせる。 ・ジャケットと合わせて着装する。